

「九州オープンイノベーション1号投資事業有限責任組合」の設立について

株式会社福岡フィナンシャルグループ（取締役会長兼社長：柴戸 隆成、以下、FFG）傘下の株式会社FFGベンチャービジネスパートナーズ（代表取締役社長：福田 知、以下、FVP）は、GxPartners有限責任組合（代表 岸原 稔泰、以下、GxP）と共同で地場企業のオープンイノベーションを加速させるベンチャーファンド「九州オープンイノベーション1号投資事業有限責任組合（以下、九州オープンイノベーションファンド）」を設立しましたので、お知らせします。

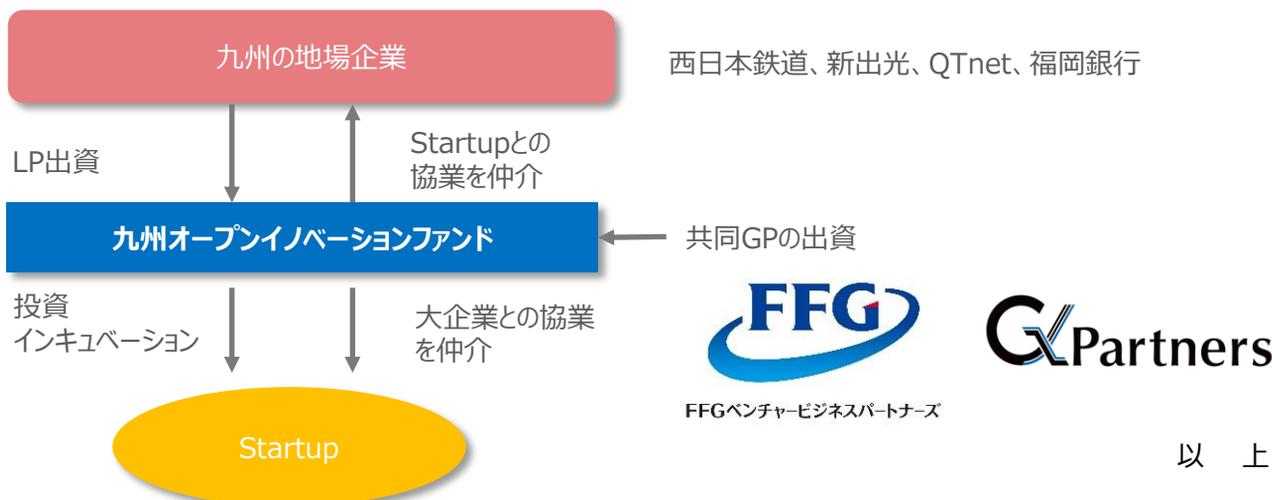
九州オープンイノベーションファンドは、九州の地場企業が中心に出資を行い、独自のアクセラレーションプログラム・投資によりスタートアップの成長支援を行うと同時に、地場企業との連携を図り、オープンイノベーションの活性化を目指します。なお、株式会社福岡銀行（取締役会長兼頭取：柴戸 隆成）も当ファンドに出資を行っています。

FFGは、ベンチャー企業の支援のほか、お客様のニーズや企業ステージに応じた最適なソリューションの提供により、地域経済発展への貢献に努めてまいります。

『ファンド概要』

項目	内容
ファンド名	九州オープンイノベーション1号投資事業有限責任組合
設立時期	2019年4月1日
存续期間	10年（但し、最大2年までの延長可）
ファンド規模	10～20億円
無限責任組合員（GP）	FVP、GxP
有限責任組合員（LP）	1stクローズ 福岡銀行、西日本鉄道、新出光、QTnet *順次募集中
ファンドの特徴	<ul style="list-style-type: none"> 事業会社とスタートアップの共創を生み出すオープンイノベーションを促進 スタートアップの成長を促す本格的なアクセラレーションプログラムを提供 投資対象は九州を問わず国内外のスタートアップ（特に福岡進出を目指す企業）

『スキーム』



《 本件に関するお問合せ先 》

FFGベンチャービジネスパートナーズ（担当：横山、大城 TEL 092-723-2139）